

～ かがやく杉谷っ子のために ～

# ONE TEAM

島原市立第四小学校

学校だより No.151

令和5年10月27日(金)

文責：校長 大槻浩二



## まなびの秋です！

10月19日(木)は、2年生から4年生まで学習遠足を行いました。事前に各教科や総合的な学習など、それぞれの学年の学習内容に合わせて、見学場所を決め、様々な体験活動を実施させていただきました。校区内の身近な商店や工場の見学もさせていただきました。この学びは「ふるさとを知る」学習機会であり、自分の住んでいる地域や島原市を知ることは、ふるさと学習として大切な学びです。郷土を愛する心の育成にもつなげていきます。

実際に自分の目で確かめ、疑問に思ったことを質問して尋ねることで学習の理解が一層、深まりました。今回も、地域の方にもたくさん受け入れていただき、丁寧に説明や体験をさせていただきました。

3年生は、島原警察署、消防署の見学を行いました。警察署では、警察官の仕事の様子を詳しく説明していただき、パトカーや白バイに乗せてもらいました。消防署でも消防自動車の詳しい説明を受け、私たちの命を守ってくれる仕事に大きな憧れを持った子どもたちでした。



2年生は、安部鍛冶屋さん、まき商店、郵便局、島原図書館の見学を行いました。地域の学習として工場の見学や商店の見学をし、初めて知ったことばかりで子どもたちは興味津々でした。たくさんの質問をしながら地域のことを知りました。

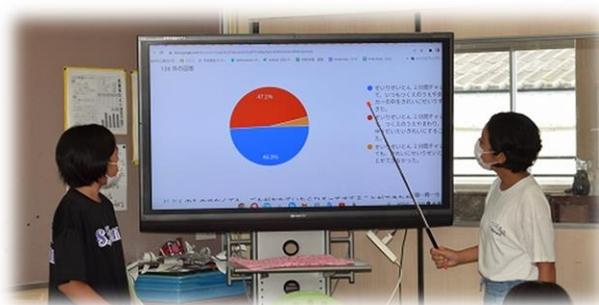


4年生は、今年度も島原自動車学校で自転車教室を実施しました。交通安全母の会など、たくさんの協力を得て、安全な走行技術やルールを学びました。保護者の方も一緒に参加し、交通安全への意識が高まりました。その後、市民安全課で防災の学習を行いました。



## タブレット ICT 機器の新たな活用

本校では、児童に配布された一人一台端末（タブレット）の活用を授業だけでなく、様々な学習で進めていることは、ご承知のとおりです。その結果として、子どもたちの情報活用能力は確実に高まっています。今回、新たな活用として実施しているものを紹介します。

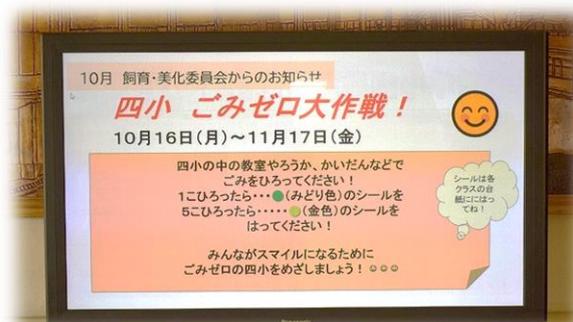
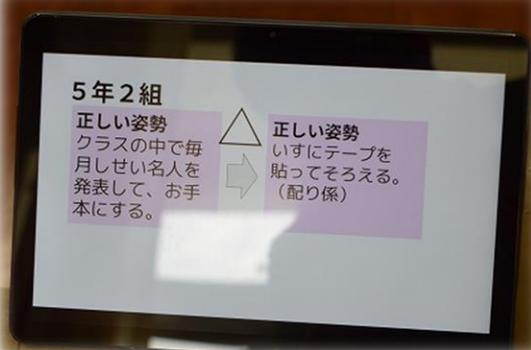


### 代表委員会での活用

10月に行われた代表委員会では、四小スタンダードの振り返りと今後の取り組みについて話し合いました。事前に各学級の意見をプレゼンソフトを用いてタブレットで入力し、集約しました。話し合いの場面では、各学級の代表が大型モニターに映し出し、わかりやすく説明しました。また、事前に子どもたちへのアンケート調査をタブレットで行い、集計したものをグラフなど、数値的な根拠を示しながら説明していました。とても、説得力のある意見になっていました。

### 電子掲示板として

各委員会の連絡や生徒指導に関する啓発など、2階や3階に設置した電子掲示板を活用しています。各委員会からのお知らせは、タブレットで入力したものを担当に送信することで、簡単に掲示することができるようになっています。特に2階のホールに設置しているモニターは、子どもたちの目に必ず留まり、視覚的にも理解することにつながっています。ICT機器を活用したスライドは、動きがあり、子どもたちの注目を集めることで子どもたちの心にもより分かりやすく届いています。教職員にとってもとても効率的で時間削減にもなっています。



※ インフルエンザが市内の学校でも流行しているようです。「食欲の秋」しっかり食べて、病気に負けない体力をつけましょう！



### 第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※更新を心がけています。ぜひ、お気に入りへの登録を！



←QRコードで  
ジャンプ！

【R5 四小テーマ】「自分も 友だちも みんな Smile & 自分に Challenge」